

2024年3月度の有効求人倍率は1.28倍。16か月ぶりに前月を上回る。
労働市場データレポート（2024年3月度版）

多様な働き方の調査研究機関「ツナグ働き方研究所（<https://tsuna-ken.com/> 拠点：東京都千代田区／所長：平賀充記）」は、官公庁などが発表する労働市場関連のデータをキュレーションしつつ、分かりやすくまとめた「労働市場データレポート」を毎月発表していきます。今回は4月下旬に発表された最新データをもとに2024年3月度レポートについて、とりまとめましたのでご報告いたします。

※レポート詳細はこちら https://tsuna-ken.com/research_report/202403_report-3/

<トピックス>

- 3月度の有効求人倍率は1.28倍。2023年度平均では1.29倍で、前年度の1.31倍を下回る。
- 完全失業率は2.6%。前月と同水準、前年同月差-0.1ポイント。
- 新規求人数は前年同月比-7.4%で7か月連続マイナス。また主要7産業もすべてマイナス。

■ 1. 3月度の有効求人倍率は1.28倍。2023年度平均では1.29倍で、前年度の1.31倍を下回る。

2024年3月度の有効求人倍率（季節調整値）は1.28倍で、前月差+0.02ポイント、前年同月差-0.04ポイントとなり、16か月ぶりに前月を上回りました。パートのみの求人倍率（季節調整値）は1.23倍で前年同月差-0.09ポイント、正社員の有効求人倍率（季節調整値）は1.03倍、前月同月と同水準となりました。毎年4月末に発表される年度平均の数値は、2023年度平均の有効求人倍率は1.29倍でした。コロナ禍からの上昇基調が一段落して、前年度の1.31倍を0.02ポイント下回りました。

求人倍率① 求人・求職及び求人倍率の推移（全国/季節調整値）/3月

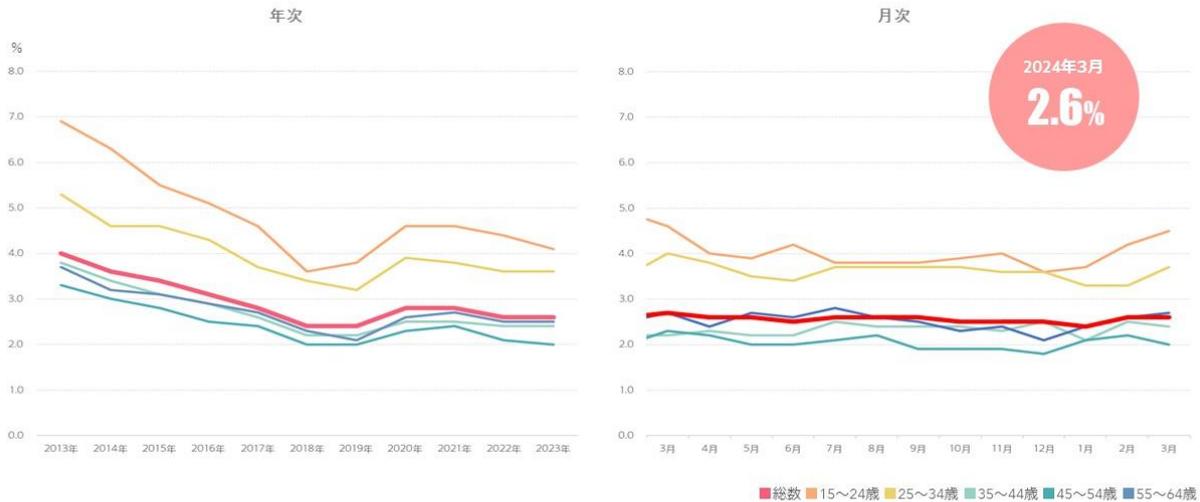


■ 2. 完全失業率は2.6%。前月と同水準、前年同月差-0.1ポイント。

完全失業率（季節調整値）は2.6%で、前月と同水準、前年同月差-0.1ポイントという結果になりました。年齢階級別では、35-44歳（+0.2ポイント）のみが前年同月より悪化しました。完全失業者数は185万人で、前年同月より8万人減少しています。

完全失業率 推移（季節調整値） / 3月

シナジ
グループ
報告書



※総務省統計局「完全失業率 年齢階級（10歳階級）別」を加工
<http://www.stat.go.jp/data/roudou/sokuhou/tsuki/>

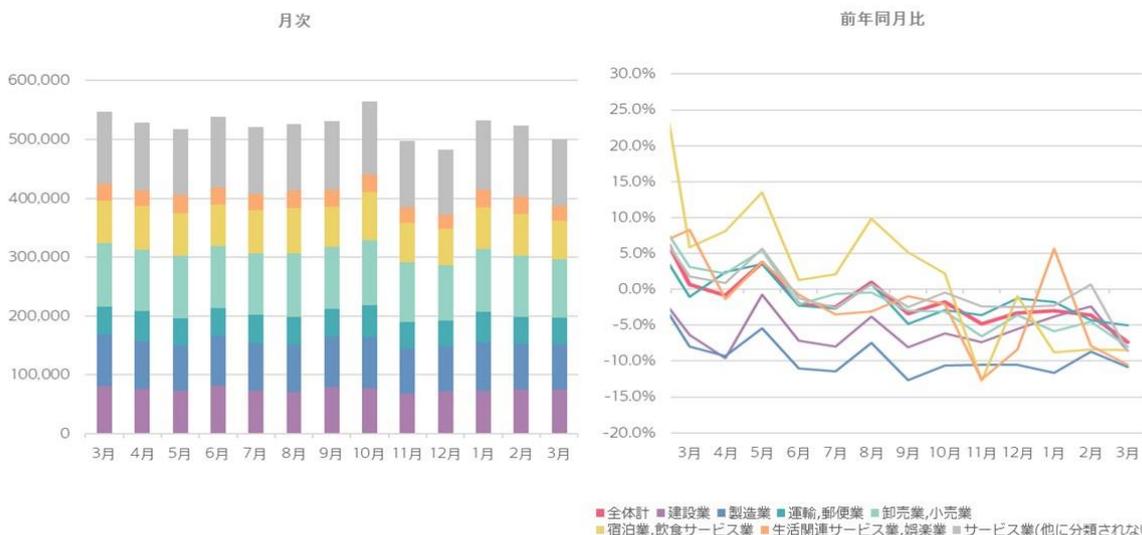
© 2024 TSUNAGU GROUP HOLDINGS INC.

■ 3. 新規求人数は前年同月比-7.4%で7か月連続マイナス。また主要7産業もすべてマイナス。

新規求人数の伸び率は前年同月比-7.4%と、7か月連続でマイナスとなりました。産業別の伸び率では増加したのは、電気・ガス・熱供給・水道業（8.1%増）、学術研究、専門・技術サービス業（1.6%増）など3産業のみで、製造業（10.8%減）、生活関連サービス業、娯楽業（10.5%減）、教育、学習支援業（10.5%減）はじめ、下グラフにある主要7産業^{※1}ではすべて減少となりました。

産業、規模別新規求人数（パートタイムを含む一般） / 3月

シナジ
グループ
報告書



※厚生労働省「一般職業紹介状況」を加工
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_38960.html

© 2024 TSUNAGU GROUP HOLDINGS INC.

※1) 当研究所では求人数の規模が大きい産業で、雇用者の中に含まれるアルバイト・パート雇用者が多い産業、具体的には建設業・製造業・運輸、郵便業・卸売業、小売業・宿泊業、飲食サービス業・生活関連サービス業・サービス業（他に分類されないもの）を7主要業種として定義し、捕捉しています。

(出典)

厚生労働省「一般職業紹介(令和6年3月分)」

総務省統計局「労働力調査(基本集計) 2024年(令和6年)3月分結果」

■ツナグ働き方研究所とは...

株式会社ツナググループ・ホールディングス(本社:東京都千代田区/代表取締役兼執行役員社長:米田光宏)を母体とする「多様な働き方」の調査研究機関。所長である平賀充記(ひらがあつのり)は、リクルートにて、FromA、タウンワーク、とらばーゆ、ガテン、はたらいくなど、主要求人メディア編集長を歴任、メディアプロデュース統括部門執行役員を経て、人と組織の研究家に転身。特に30年以上にわたり観察を続けてきた「職場の若者」について造詣が深い。昨今では、組織コミュニケーション研究の観点から「ポストコロナ時代のリモートワーク」について精力的な研究に従事。近著に「なぜ最近の若者は突然辞めるのか」(アスコム)「イライラ・モヤモヤする 今どきの若手社員のトリセツ」(PHP ビジネス新書)がある。

◎過去の調査、リリース(一部)は以下に公開しております。

【2023年アルバイト採用ブランド力調査】

コロナ禍3年、アルバイト最強ブランドは1位ダイソー!2位セリア!

https://tsuna-ken.com/research_report/baito_2023ranking/

バイト探しの情報源はネット化加速!学生では登録型サービス利用が増加!

2023年アルバイト探しに利用した情報源調査(2019-2023比較版)

https://tsuna-ken.com/research_report/arbeit_medium2023/

【アフターコロナの多様な働き方調査】5類移行後の働き方調査

出社復帰の傾向が見られる中、働き手はちょこっとテレワークを希望

https://tsuna-ken.com/research_report/telework_5/

【本件に関するお問い合わせ先】

ツナグ働き方研究所(株式会社ツナググループ・ホールディングス)

担当:和田 tsuna-ken@tsunagu-grp.jp

■会社概要

社名:株式会社ツナググループ・ホールディングス

住所:〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-2-1 X-PRESS 有楽町3階

代表者:代表取締役兼執行役員社長 米田 光宏

資本金:700,000千円

従業員数:690名/グループ合計(2023年9月30日現在)

URL:<https://tghd.co.jp>

【報道・取材関連に関するお問合せ先】

株式会社ツナググループ・ホールディングス

広報担当 Mail:tghd-info@tsunagu-grp.jp